

保証意思宣明書(通常保証用)

貴方が、これからしようとしている保証契約について、以下のことをお答え下さい。

1 当事者について	
(1) 債権者の住所・氏名 (法人の場合は法人名と代表者名)	住所 フリガナ 氏名
(2) 主債務者の住所・氏名 (法人の場合は法人名と代表者名)	住所 フリガナ 氏名

2 保証債務の内容について ※ (2)、(3)、(4)、(5)については、有・無の□に✓を入れ、有の場合は、その内容を記載して下さい。	
(1) 貸金等の元本額	円
(2) 利息の定め	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
(3) 違約金に関する定め	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
(4) 損害賠償(遅延損害金)に関する定め	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
(5) その他、保証すべきものの定め(上記の(1)ないし(4)以外で、保証の対象となっているもの、例えば、契約締結費用等があれば記載して下さい。)	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無

3 主債務者からの情報の提供について	
主債務者は、保証人となることを依頼するとき、その依頼をする相手方に、①主債務者の財産及び収支の状況、②本件の主債務以外に負担している債務の有無並びにその額及び履行状況、③本件の主債務の担保として他に提供し、又は提供しようとするものがあるときは、その旨及びその内容に関する情報を提供しなければならないとされています。貴方は、主債務者から、このような情報の提供を受けたでしょうか。 下記(1)又は(2)のいずれかの□に✓をして下さい。提供を受けた情報の内容その他補足することがあれば右の欄に記載して下さい。	
<input type="checkbox"/> (1) 情報の提供を受けた。	
<input type="checkbox"/> (2) 情報の提供を受けていない。	

4 保証債務を履行する意思について	
保証人は、債務者が債務を履行しないときは、自ら、保証した債務の全額を履行しなければなりません。また、連帯保証の場合には、債務者が債務を履行しないときは、債権者が債務者に催告したかどうか、債務者が履行できるかどうか、又は他に保証人があるかどうかにかかわらず、その債務の全額を履行しなければなりません。このことを理解した上で保証しますか。 下記(1)又は(2)のいずれかの□に✓をして下さい。質問等があれば右の欄に記載して下さい。	
<input type="checkbox"/> (1) 理解した上で、保証する。	
<input type="checkbox"/> (2) 理解が不十分なので説明してほしい。	

5 その他の事項(任意:質問等があれば記載して下さい。)

以上のとおり、相違ありません。

令和 年 月 日

嘱託人 住所

フリガナ

氏名

生年月日(大正・昭和・平成) 年 月 日生